

B五 事務所引き払い

この所より遙かに親神天理王命のお鎮り下さいますすぢばを拝して
天理教○○分教会長○○○○慎んで申し上げます

人間の陽気ぐらしをひたすらにお望み下さる親神様には 日夜み
心の限りをつくして子供の成人を促され 且つお育て下さいませ
思召の程まことに感謝の念に堪えません これの株式会社○○○
○につながる人々も 早くから親々の信仰によるお手引きを頂い
てその思召を聞き 御教えの理を心に治めて日々喜び勇んで御恩
報じの道にお連れ通り頂いております御慈悲のほど 思えば誠に
勿体なく有難い次第でございます

この度創業以来今日まで事務所を開いておりましたこれの横浜市
○○区○○町一五九番地より 同じく○○町七番地へ会社が移転
するに当たり 社員一同知らず識らずに心にはびこってきたほこ
りを払い 新たなる心で所を移したく 只今より今日までこの屋の
お蔭を被り 生業の道も発展してきました感謝の気持ちをもつて
大払いの儀を執り行わせていただきます

今後はます／＼親神様の御教えを生活の定規とし 陽気ぐらしの
あり方を教祖五十年のひながたの中に見つめつつ 先祖の御霊様
にも朝夕御礼申し上げ 世界で必要として下さる方々に精一杯御
奉公させて頂きたいと念願されておりますが どうか○○○○を
してなされる世界一列の救けの上には充分のお力添えをお与え下
され 株式会社○○○○の賑わいはもとより ○○○家の内々にもま
たその社員一同の上にも 併せて会社につながる人々の上にも
そしてこの屋の後に治まる方々にとりましたも いや／＼一手一
つの陽気が漲りますよう 親心深くお連れ通りの程を一同に代わ
り謹んでお願い申し上げます